

2022年10月期 第2四半期決算説明資料

株式会社AB&Company

(証券コード：9251)

1

2022年10月期 第2四半期決算補足説明

2

主要フランチャイジー企業の株式取得について

3

2022年10月期通期業績予想の修正について

2022年10月期 第2四半期決算補足説明

2022年10月期 PL前期比較

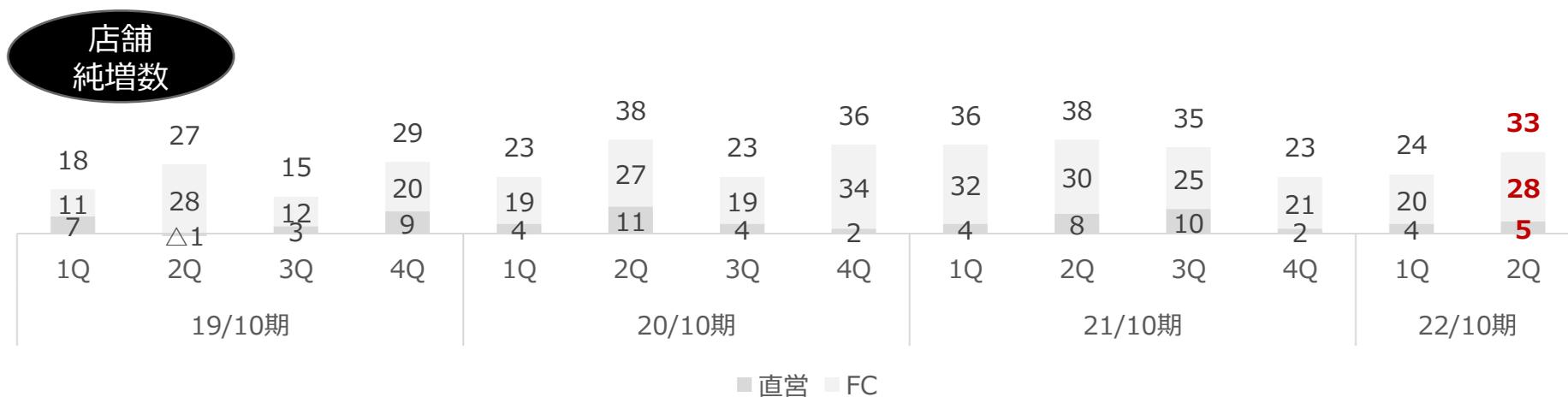
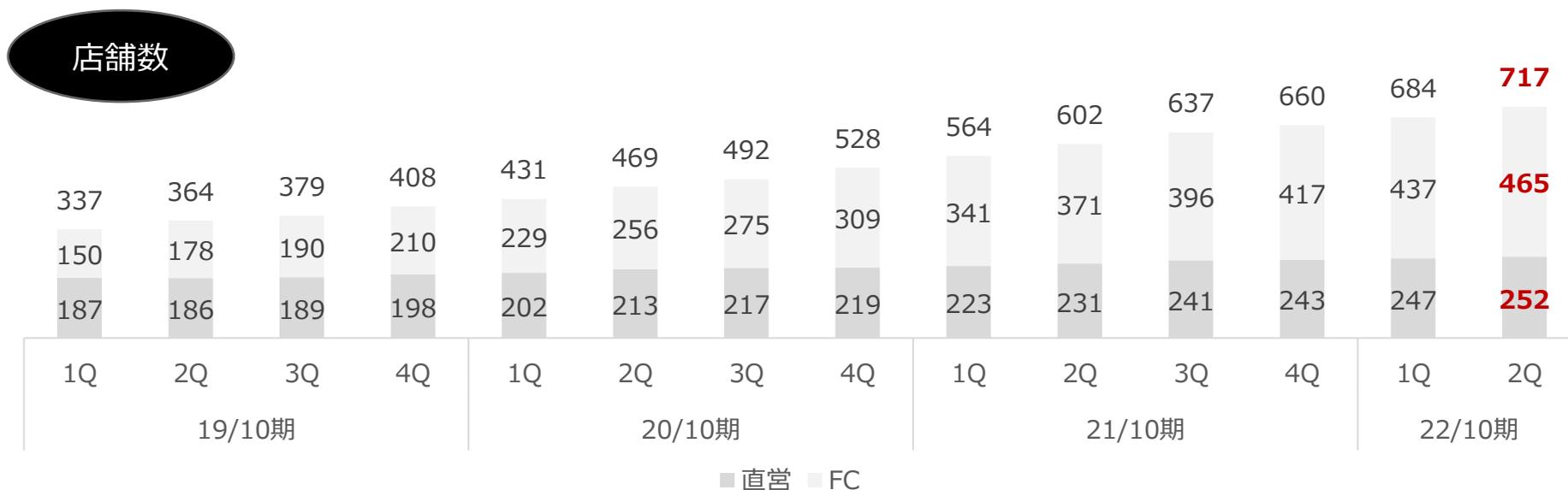
オミクロン株の影響により2Q累計で営業利益ベースで昨対▲31%の減益、ただし減益幅は縮小傾向

	1Q			2Q			2Q累計		
	2021/10期	2022/10期	増減 (%)	2021/10期	2022/10期	増減 (%)	2021/10期	2022/10期	増減 (%)
売上収益	2,613	2,700	3%	2,752	2,973	8%	5,365	5,673	6%
売上原価	1,351	1,344	▲1%	1,401	1,513	8%	2,752	2,858	4%
売上総利益	1,262	1,356	7%	1,351	1,460	8%	2,613	2,815	8%
販管費	915	1,138	24%	978	1,156	18%	1,893	2,295	21%
その他収益	9	9	0%	11	12	9%	20	22	10%
その他費用	0	32	-	7	3	▲57%	7	36	414%
営業利益	355	194	▲45%	376	311	▲17%	732	505	▲31%
税引前利益	326	172	▲47%	355	295	▲17%	682	467	▲32%
当期利益	210	116	▲45%	230	201	▲13%	441	317	▲28%
調整後減価償却費 ^{*1}	81	126	56%	83	114	37%	164	240	46%
調整後EBITDA	436	320	▲27%	459	425	▲7%	896	745	▲17%

*1 調整後減価償却費は減価償却費から「使用権資産の減価償却費」を差し引いて算出
(使用権資産の減価償却費を差し引かない場合、実態よりも過大な数値となるため)

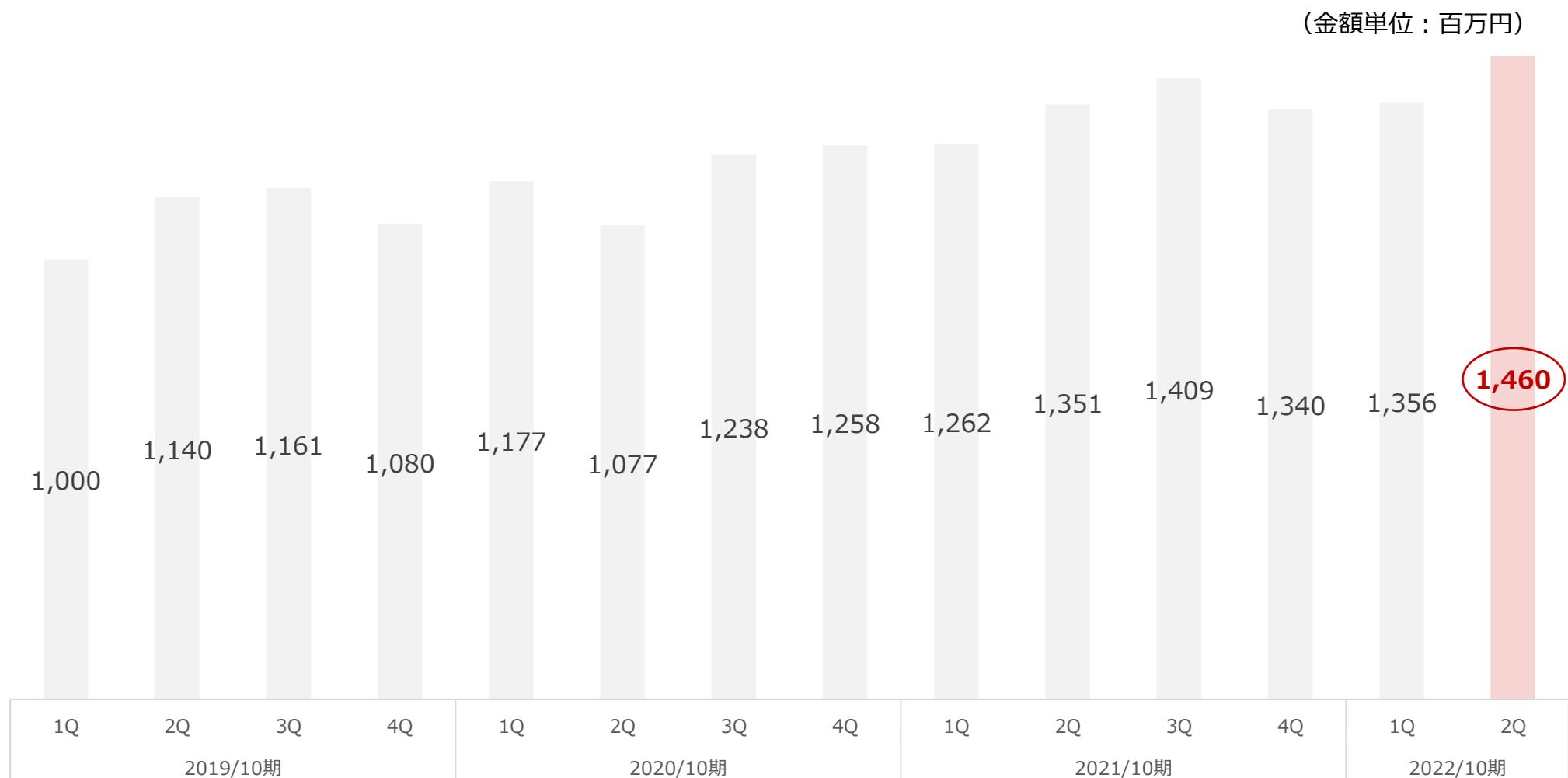
国内店舗数 推移

2022年2Qでは33店舗の純増となり、700店舗を突破



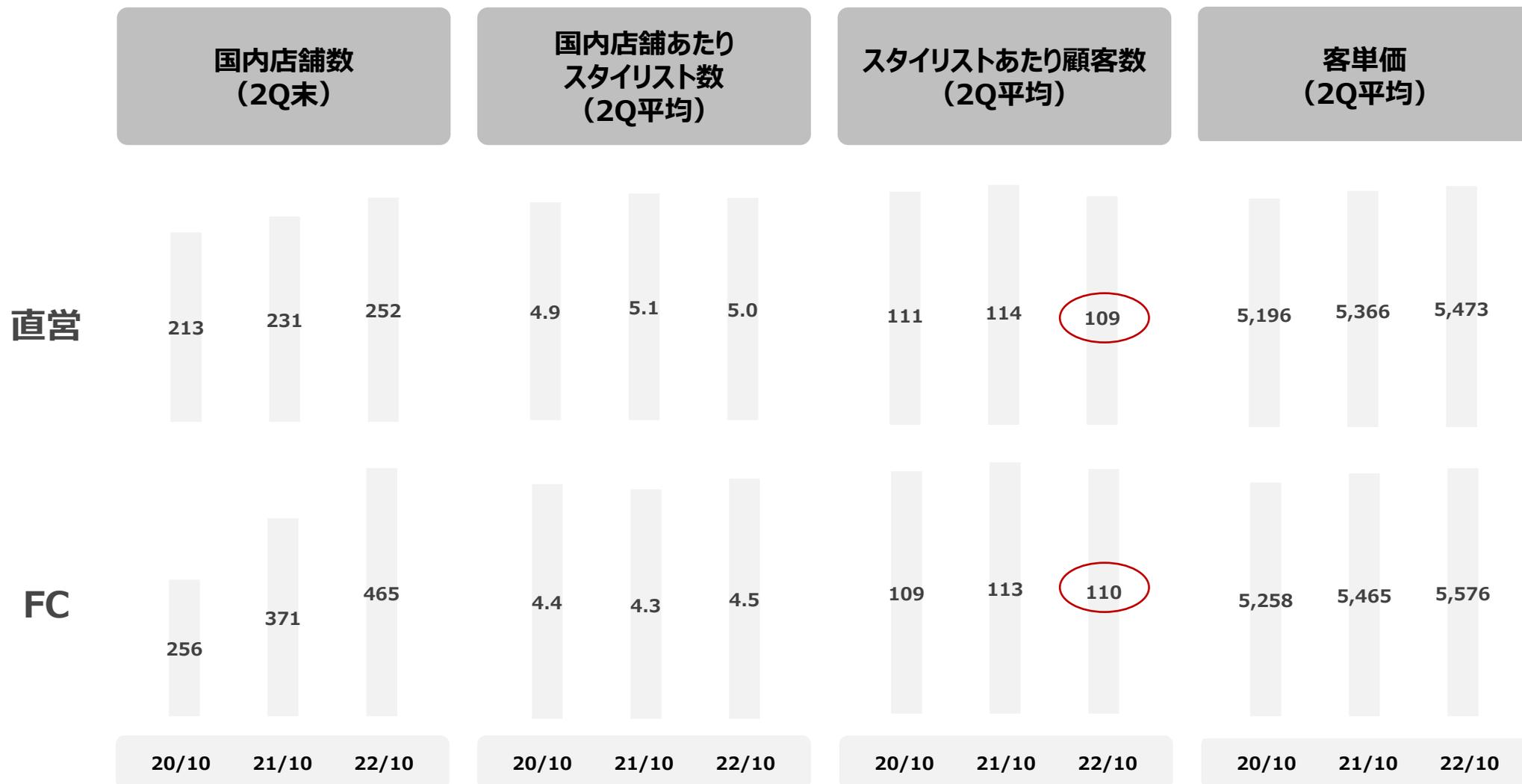
売上総利益 推移

新規出店による増収から、売上総利益は過去最高となった



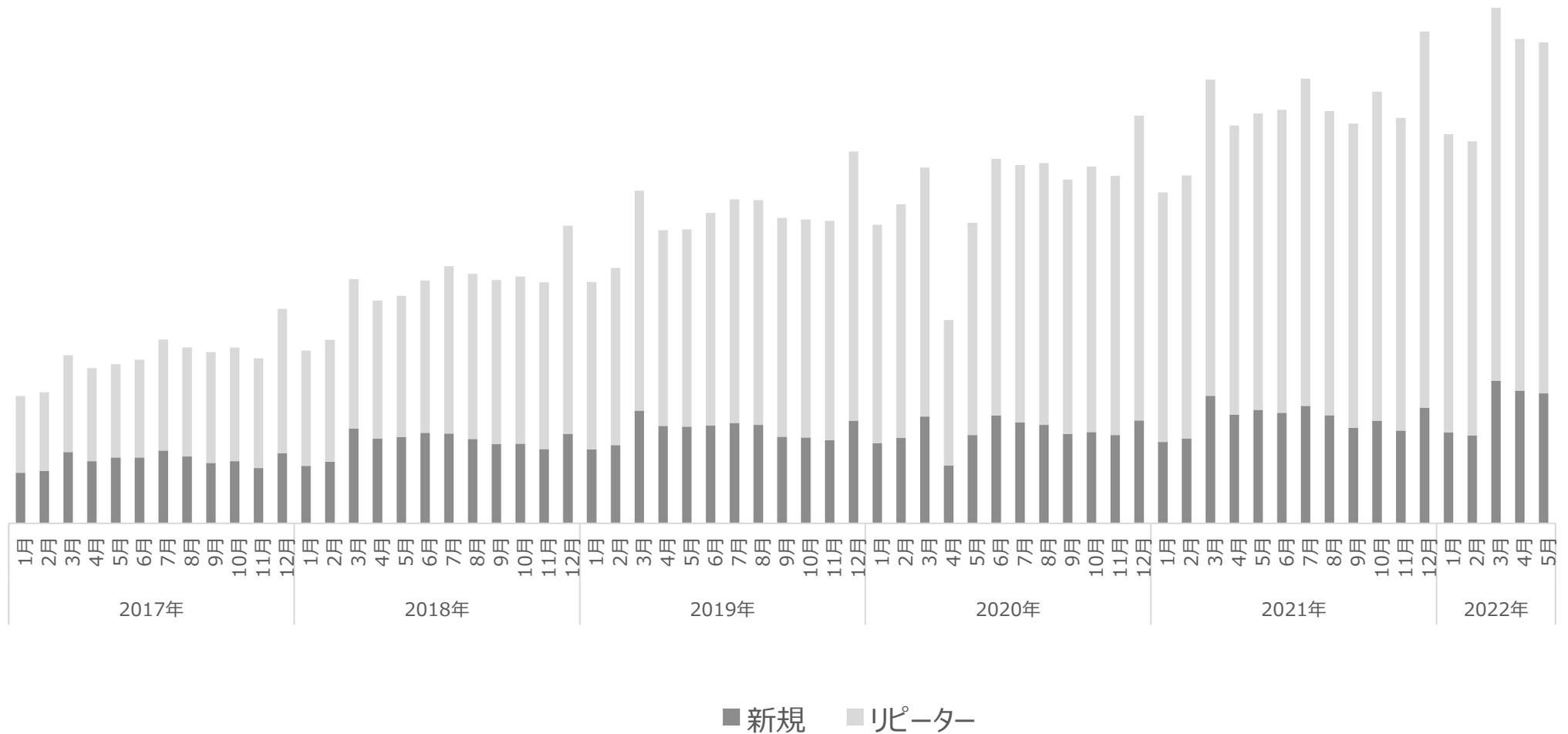
店舗売上KPI 実績推移（2Qの単四半期ベース）

1Qに引き続きオミクロン株の影響により前年を下回る「スタイリストあたり顧客数」水準となった



リピーター・新規数推移

着実にリピーターは積みあがってきている状況

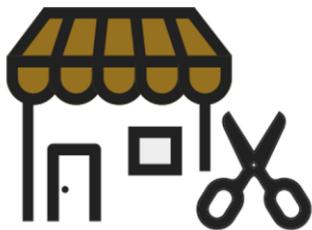


※ネット経由予約ベースでの算出。リピーターの定義は「直近6か月以内に来店がある顧客」

事業内容

美容室運営 HAIR SALON Agu.

直営美容室運営 事業



直営店舗の運営

フランチャイズ 事業



FC店舗の
運営サポート

インテリアデザイン

インテリアデザイン 事業



美容室を中心とした
店舗デザイン、設計、施工

セグメント概況 直営美容室運営事業

(金額単位：百万円)

	1Q			2Q			2Q累計		
	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	2,028	2,182	154	2,119	2,242	123	4,148	4,425	277
売上原価	1,164	1,248	84	1,222	1,280	58	2,386	2,529	142
売上総利益	863	934	70	897	962	65	1,761	1,896	135
販管費	816	968	151	827	955	127	1,644	1,923	279
その他収益	0	3	2	9	9	0	10	13	3
その他費用	0	24	24	7	3	▲ 3	7	28	21
セグメント利益	47	▲ 55	▲ 102	71	12	▲ 59	119	▲ 42	▲ 161
【参考】調整後利益*1	214	135	▲ 79	251	202	▲ 49	465	337	▲ 128
【参考】調整後EBITDA*1	479	454	▲ 25	519	520	1	998	974	▲ 24

*1 次の2点の調整を行った場合の数値。調整①：直営美容室事業からフランチャイズ事業に支払っているロイヤリティの調整、調整②：直営美容室事業及びフランチャイズ事業から「その他セグメント」に支払っている経営指導料の調整

セグメント概況 フランチャイズ事業

(金額単位：百万円)

	1Q			2Q			2Q累計		
	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	413	466	52	462	524	62	876	991	115
外部売上	245	302	57	282	332	50	527	635	107
売上原価	32	33	0	37	35	▲ 2	70	68	▲ 1
売上総利益	380	432	52	424	489	64	805	922	116
販管費	149	267	117	213	262	48	363	529	166
その他収益	8	6	▲ 1	1	0	0	9	7	▲ 2
その他費用	0	10	10	0	0	0	0	10	10
セグメント利益	239	161	▲ 77	212	227	14	451	389	▲ 62
【参考】調整後利益 ^{*1}	184	166	▲ 18	166	225	59	350	391	41
【参考】調整後EBITDA ^{*1}	225	208	▲ 17	210	268	58	435	476	41

*1 次の2点の調整を行った場合の数値。調整①：直営美容室事業からフランチャイズ事業に支払っているロイヤリティの調整、調整②：直営美容室事業及びフランチャイズ事業から「その他セグメント」に支払っている経営指導料の調整

セグメント概況 インテリアデザイン事業

(金額単位：百万円)

	1Q			2Q			2Q累計		
	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減	2021/10期	2022/10期	増減
売上収益	440	317	▲ 123	446	495	49	886	813	▲ 73
外部売上	340	215	▲ 124	350	397	47	690	612	▲ 73
売上原価	356	246	▲ 110	344	383	39	700	629	▲ 71
売上総利益	83	70	▲ 13	101	112	11	185	183	▲ 2
販管費	47	60	13	53	70	17	101	131	30
その他収益	0	0	0	0	1	1	0	1	1
その他費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セグメント利益	36	10	▲ 26	48	43	▲ 5	85	53	▲ 32

BS概況 (IFRS)

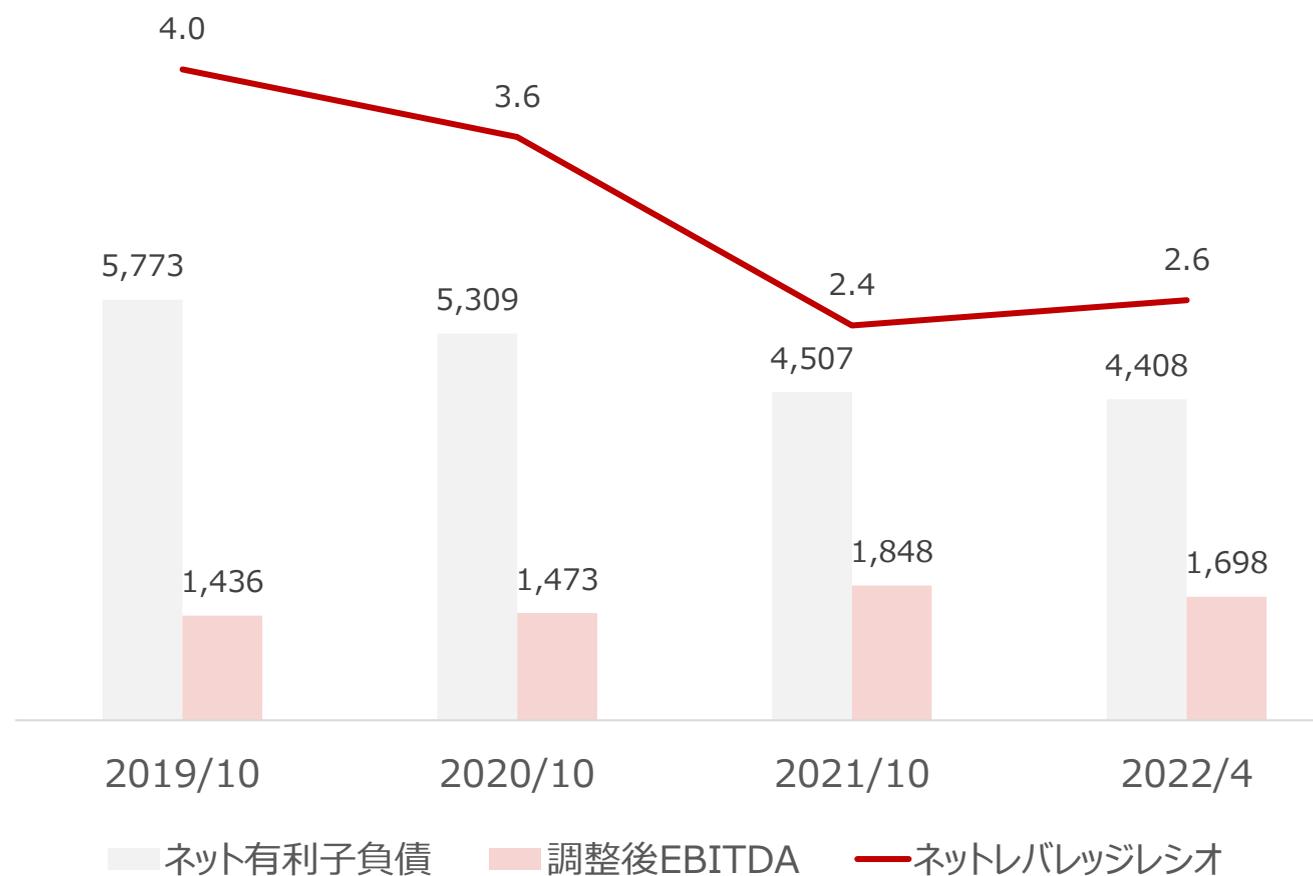
(金額単位：百万円)

	2021/10 期末	2022/10期 2Q	増減
現金及び現金同等物	1,394	1,162	▲ 232
営業債権及びその他の債権	577	773	196
棚卸資産	42	43	1
その他の流動資産	306	424	118
流動資産合計	2,320	2,404	84
有形固定資産	979	970	▲ 9
使用権資産	3,597	3,450	▲ 147
のれん	7,468	7,468	0
無形資産	4,359	4,398	39
持分法で会計処理されている投資	11	14	3
その他の金融資産	385	423	38
繰延税金資産	191	191	0
その他の非流動資産	25	21	▲ 4
非流動資産合計	17,019	16,939	▲ 80
資産合計	19,339	19,343	4

	2021/10 期末	2022/10期 2Q	増減
営業債務及びその他の債務	660	784	124
契約負債	8	1	▲ 7
借入金	654	648	▲ 6
リース負債	950	967	17
未払法人所得税等	279	152	▲ 127
その他の流動負債	280	334	54
流動負債合計	2,832	2,888	56
借入金	5,247	4,922	▲ 325
リース負債	2,438	2,335	▲ 103
引当金	520	524	4
繰延税金負債	1,359	1,359	0
その他の非流動負債	0	0	0
非流動負債合計	9,566	9,142	▲ 424
負債合計	12,398	12,031	▲ 367
資本金	90	129	39
資本剰余金	4,924	4,938	14
利益剰余金	1,924	2,242	318
その他の資本の構成要素	1	2	1
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,940	7,312	372
資本合計	6,940	7,312	372
負債及び資本合計	19,339	19,343	4

借入指標：ネットレバレッジレシオ（ネット有利子負債÷調整後EBITDA）

ネットレバレッジレシオが4.0倍以内であれば適正水準と認識しており、追加での借入余力がある状況



- *1 調整後EBITDAはEBITDAから「使用権資産の減価償却費」を差し引いて算出しています（使用権資産の減価償却費を差し引かない場合、実態よりも過大な数値となるため）
*2 2022/4の「調整後EBITDA」はLTM（直近12か月）ベースの数値

キャッシュフロー計算書

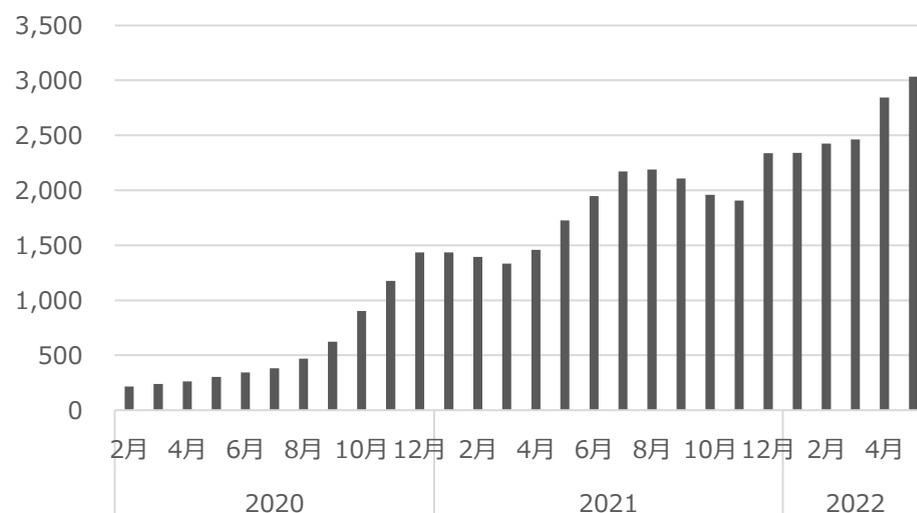
(金額単位：百万円)

	2021年10月期 2Q累計	2022年10月期 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	682	467
減価償却費及び償却費	632	740
法人所得税の支払額	▲ 249	▲ 278
その他	▲ 46	▲ 128
	1,018	800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	▲ 149	▲ 144
無形資産の取得による支出	▲ 25	▲ 53
差入保証金の差入による支出	▲ 17	▲ 40
その他	0	7
	▲ 193	▲ 231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	▲ 310	▲ 336
リース負債の返済による支出	▲ 482	▲ 508
株式の発行による収入	0	42
	▲ 793	▲ 802

施策取り組み状況① 物販拡大

堅調に販売数が増加。新たにローンチしたヘアバターも売れ行き好調

総販売個数（店販+EC）推移 （3か月平均ベース）



新商品：ヘアバター



2022年2月に発売開始。
翌月より全商品の中でも
トップの販売数を誇るアイ
テムに。

施策取り組み状況② 新規ブランド開発

高級ラインのブランド育成にも着手。Aguブランドの平均水準を上回る売上水準で推移

- ・ブランド名：SOYON
- ・客単価：8,000円～9,000円程度
- ・ターゲット顧客：
ワンランク上の上質さを求める女性
- ・店舗数：6（2022年5月末時点）
- ・月間売上水準：
Aguブランドの平均を上回る水準



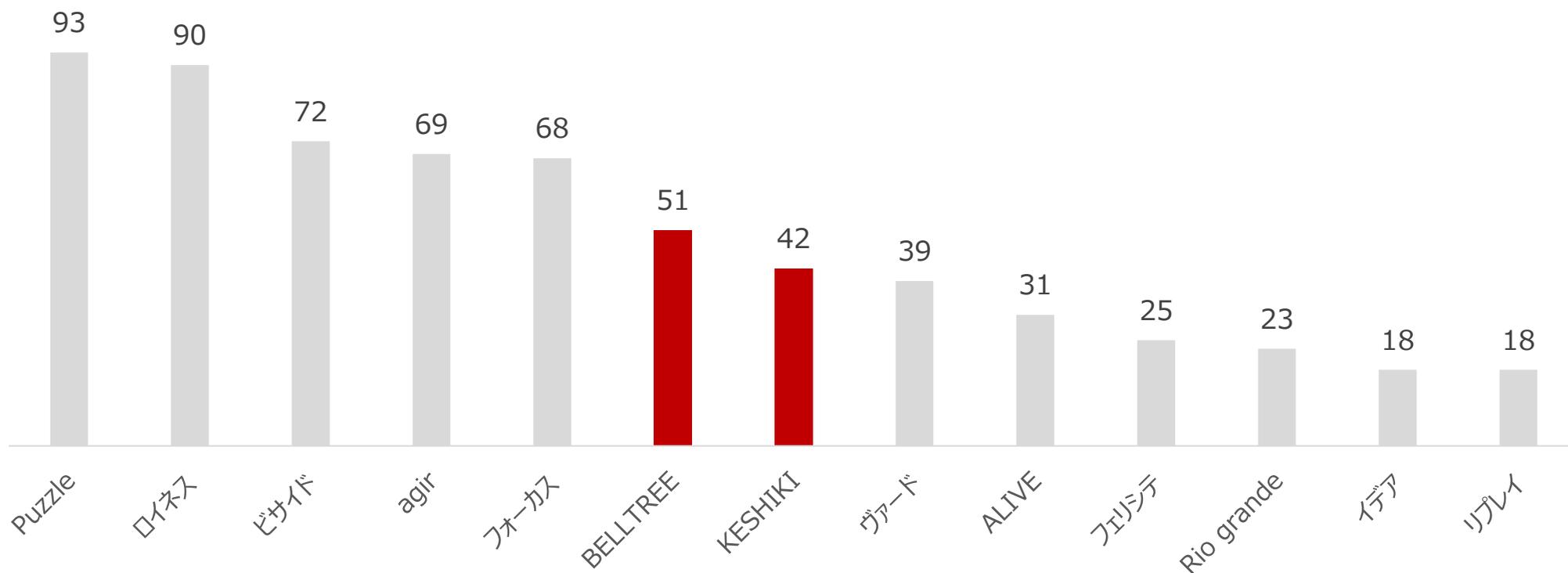
主要フランチャイジーの株式取得について

2022年6月14日開示

「当社連結子会社による株式取得（孫会社化）に向けた基本合意書締結に関するお知らせ」
補足内容

主要フランチャイジーである株式会社BELLTREE並びに株式会社KESHIKIの連結グループによる買収に基本合意（クロージングは2022/8末を予定）

FC別管轄店舗数（2022年4月末時点）



上記の他、15店舗未満のFC法人：23社

株式取得の狙い

1

主要フランチャイジー 2 社の代表取締役を当社連結グループの経営に参画させ、グループ運営体制の強化を図る

2

一定の規模に達し、かつ今後業績の伸長が見込まれる 2 社を直営に取り込むことにより、当社連結グループPLに寄与

対象会社の概要

BELLTREE

KESHIKI

代表取締役

鈴木 紀彦

日比野 陽介

展開店舗数
(2022年4月末時点)

51

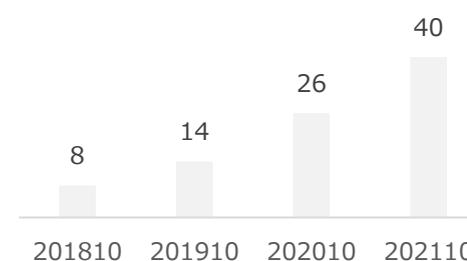
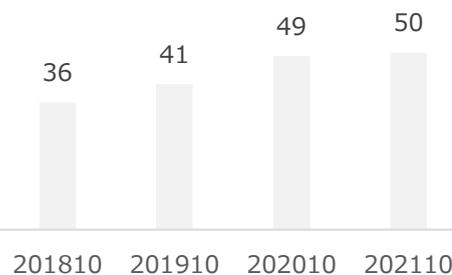
42

メイン出店エリア

東京、神奈川
沖縄エリア

長野を中心とした
北信越エリア

店舗数推移



2社の直営化によるPLインパクト（見込）

売上

2023年10月期ベースで+37億円

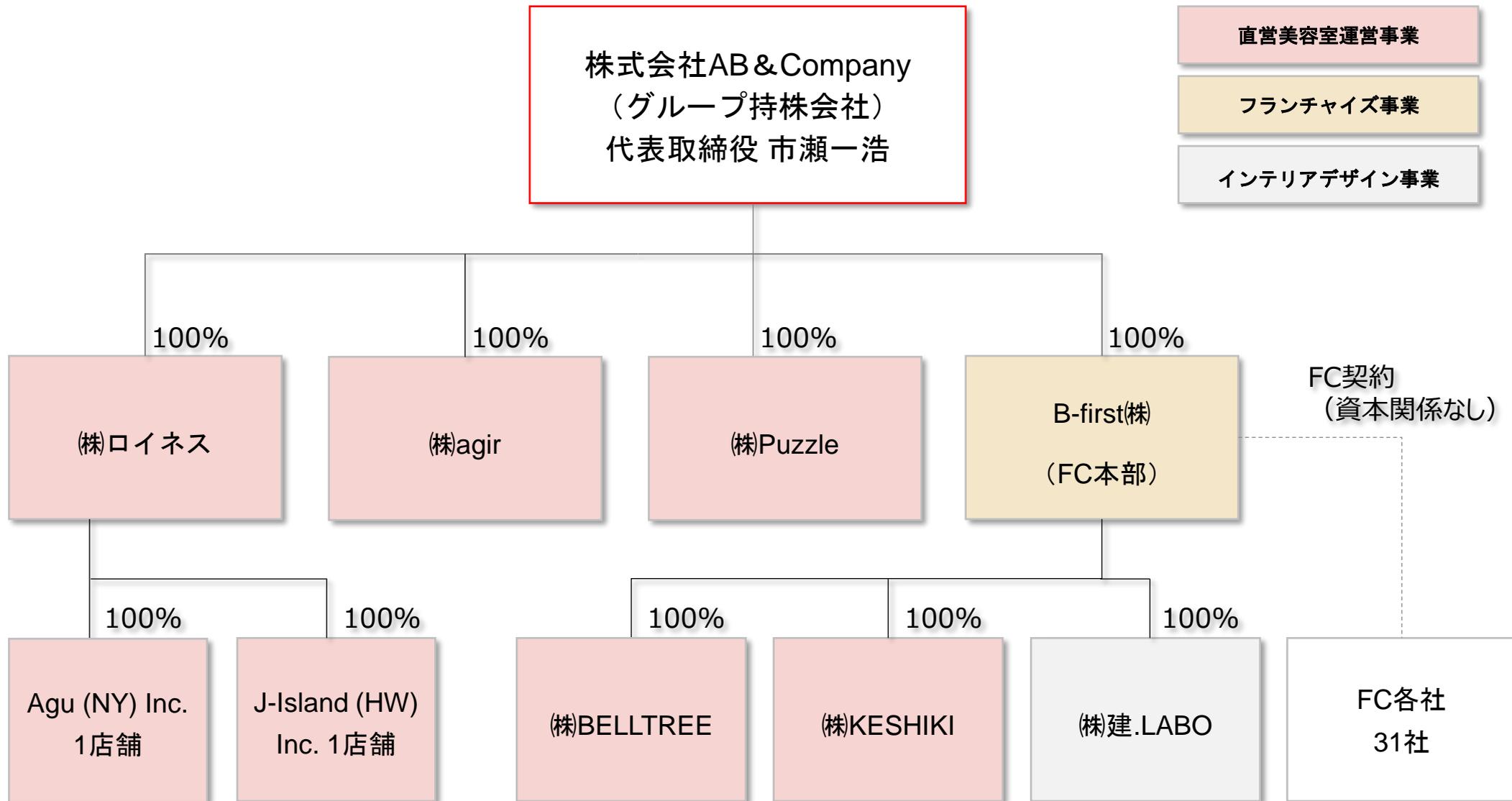
営業
利益

2023年10月期ベースで+1.4億円

EBIT
DA

2023年10月期ベースで+2.9億円

BELLTREE・KESHIKIの株式取得後のグループ構成図（予定）



2022年10月期通期業績予想の修正について

2022年10月期通期業績予想の修正 - サマリ

低調に推移した上期の予算乖離を下期で取り戻すのは困難と判断し、業績予想を修正

連結

	前回予想	修正予想	増減
売上収益	13,464	12,031	▲11%
売上総利益	6,680	5,934	▲11%
販管費	4,473	4,613	3%
営業利益	2,207	1,312	▲41%
当期利益	1,384	830	▲40%

- 今回の修正予想は、フランチャイジー2社の連結化インパクトは織り込んでいない
- 販管費の前回予想に対する主要な増加要因は資産除去債務の見積変更に伴う減価償却費の増加（+94百万円）や株主優待の導入に伴う引当費用の増加（+35百万円）、水道光熱費のコスト増加（+29百万円）等

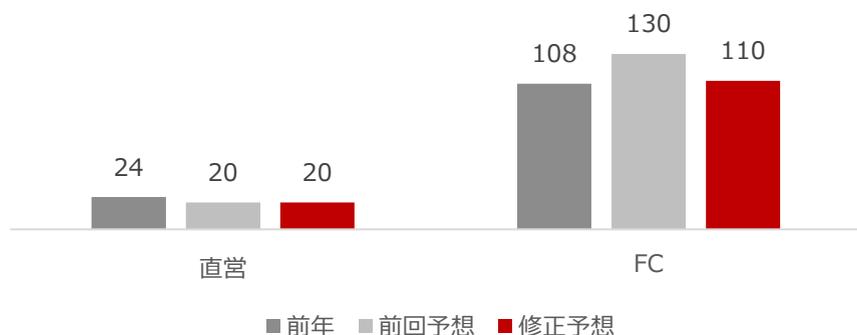
セグメント

	セグメント売上 前回予想	セグメント売上 修正予想	増減	セグメント利益 前回予想	セグメント利益 修正予想	増減
直営美容室事業	10,232	9,144	▲11%	721	120	▲83%
フランチャイズ 事業	1,468	1,375	▲6%	1,075	805	▲25%
インテリアデザイン 事業	1,762	1,512	▲14%	181	135	▲25%

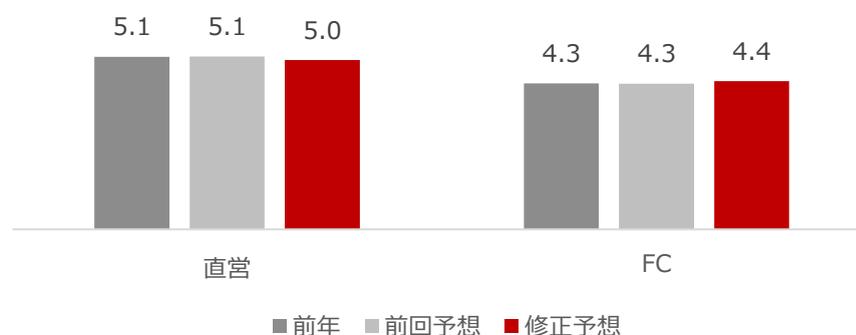
2022年10月期通期業績予想の修正 - KPI前提

前回予想時に回復を見込んだ「スタイリスト当たり顧客数」の低迷が予実乖離の主要因

店舗純増数



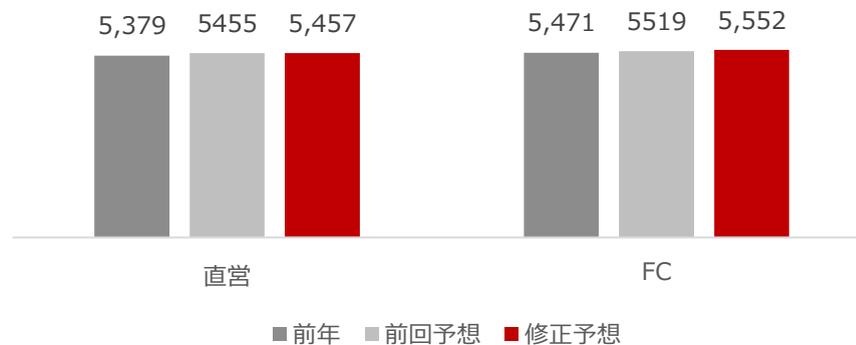
店舗当たりスタイリスト数



スタイリスト当たり顧客数



顧客単価



KPIの詳細

直営

	1Q			2Q			3Q			4Q			通期		
	202110	202210	増減												
店舗数 (Q末)	223	247	11%	231	252	9%	241	260	8%	243	263	8%	243	263	8%
店舗当たりスタイリスト数	5.1	5.0	▲1%	5.1	5.0	▲3%	5.1	5.0	▲2%	5.1	5.0	▲2%	5.1	5.0	▲2%
スタイリスト当たり顧客数	112.0	108.3	▲3%	113.7	109.0	▲4%	113.8	112.1	▲2%	107.9	108.6	1%	111.9	109.5	▲2%
顧客単価	5,360	5,427	1%	5,366	5,473	2%	5,447	5,505	1%	5,341	5,422	2%	5,379	5,457	1%
総店舗売上高 (百万円)	2,044	2,197	7%	2,134	2,244	5%	2,258	2,398	6%	2,122	2,316	9%	8,558	9,155	7%

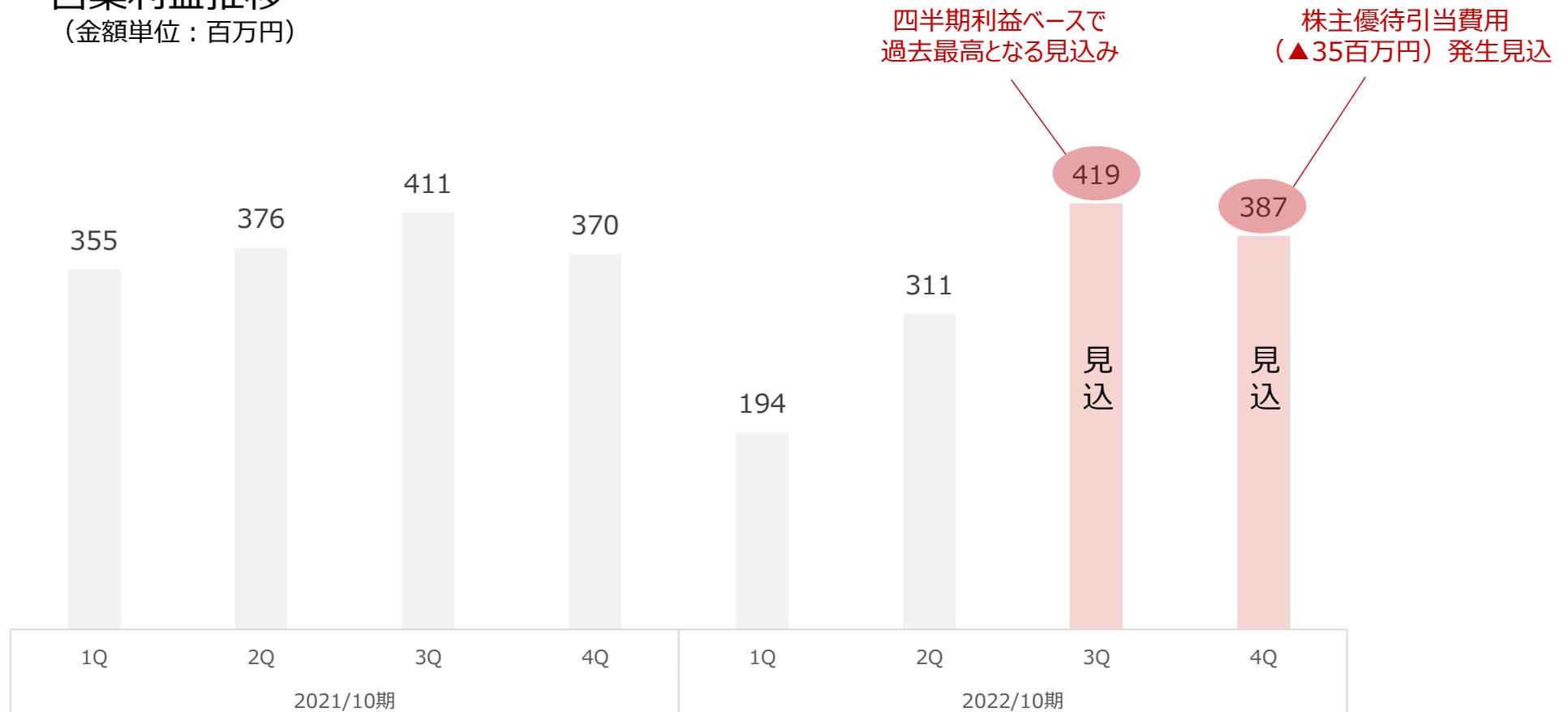
FC

	1Q			2Q			3Q			4Q			通期		
	202110	202210	増減												
店舗数 (Q末)	341	437	28%	371	465	25%	396	487	23%	417	527	26%	417	527	26%
店舗当たりスタイリスト数	4.3	4.4	1%	4.3	4.5	3%	4.3	4.5	4%	4.4	4.4	1%	4.3	4.4	2%
スタイリスト当たり顧客数	108.7	105.3	▲3%	112.9	109.6	▲3%	114.0	110.6	▲3%	105.8	107.4	1%	110.3	108.3	▲2%
顧客単価	5,408	5,542	2%	5,465	5,576	2%	5,531	5,587	1%	5,469	5,502	1%	5,471	5,551	1%
総店舗売上高 (百万円)	2,545	3,310	30%	2,894	3,653	26%	3,164	3,962	25%	3,099	4,002	29%	11,702	14,926	28%

四半期営業利益の推移と見込

2022年10月期3Qは四半期利益ベースで過去最高の営業利益となる見込み

営業利益推移
(金額単位：百万円)



株主還元に対する考え方

配当

2021年12月15日に開示した当初予想（1株あたり28.07円）から変更の予定なし。来期以降、再度成長軌道に戻ると見込み、変更不要と判断。

株主優待

詳細は2022年3月16日開示内容の通り。尚、株主優待にかかる引当費用は35百万円程度を想定しており、PLに与えるインパクトは限定的であり、数年以内の制度廃止は想定していない。

Appendix.

会社概要

代表取締役



市瀬 一浩

2003年に山野美容専門学校を卒業後、青山の美容室にてスタイリストとして勤務を開始。次第に低賃金・長時間労働が常態化する美容室業界に疑問を抱く

沿革

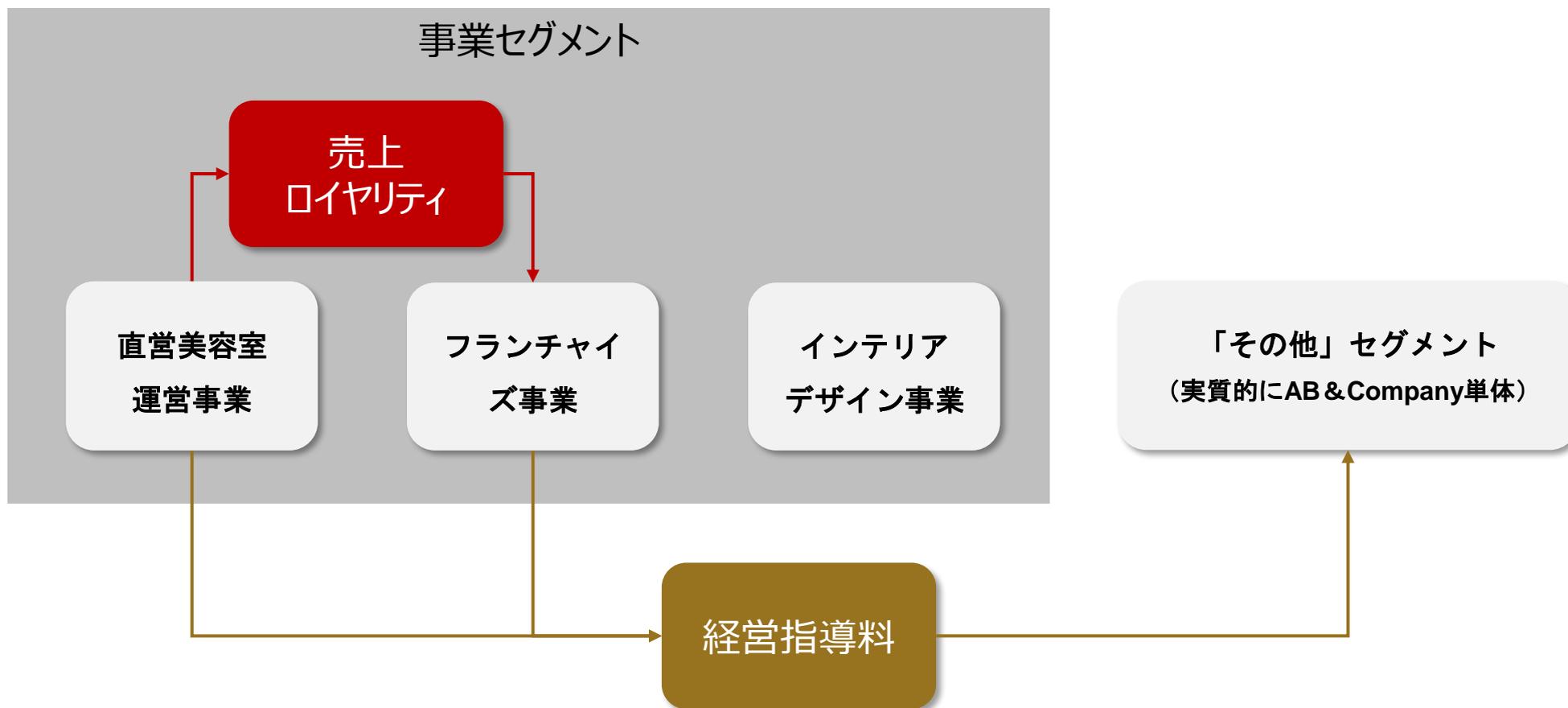
- 2009年2月** 「Alice hair salon」(Agu.の前身)を東京都豊島区にオープン
- 2013年1月** B-first株式会社において、フランチャイズ展開を開始
- 2016年8月** フランチャイズ店100店舗達成
- 2018年3月** CLSA Capital Partnersがアドバイザーを務めるSunrise Capitalと資本提携
- 2019年11月** 47都道府県全てに直営店及びフランチャイズ店を展開
- 2022年3月** 直営店及びフランチャイズ店合わせて700店舗達成

「スタイリストファースト」を信念に お客さまに幸せと喜びを提供します

美容室業界の課題であるスタイリストの長時間労働、低賃金、高離職率を是正し
新たなキャリアデザインを創造することでスタイリスト自身の喜びに繋げることが、
さらなるお客さまの幸せに繋がると考えます。

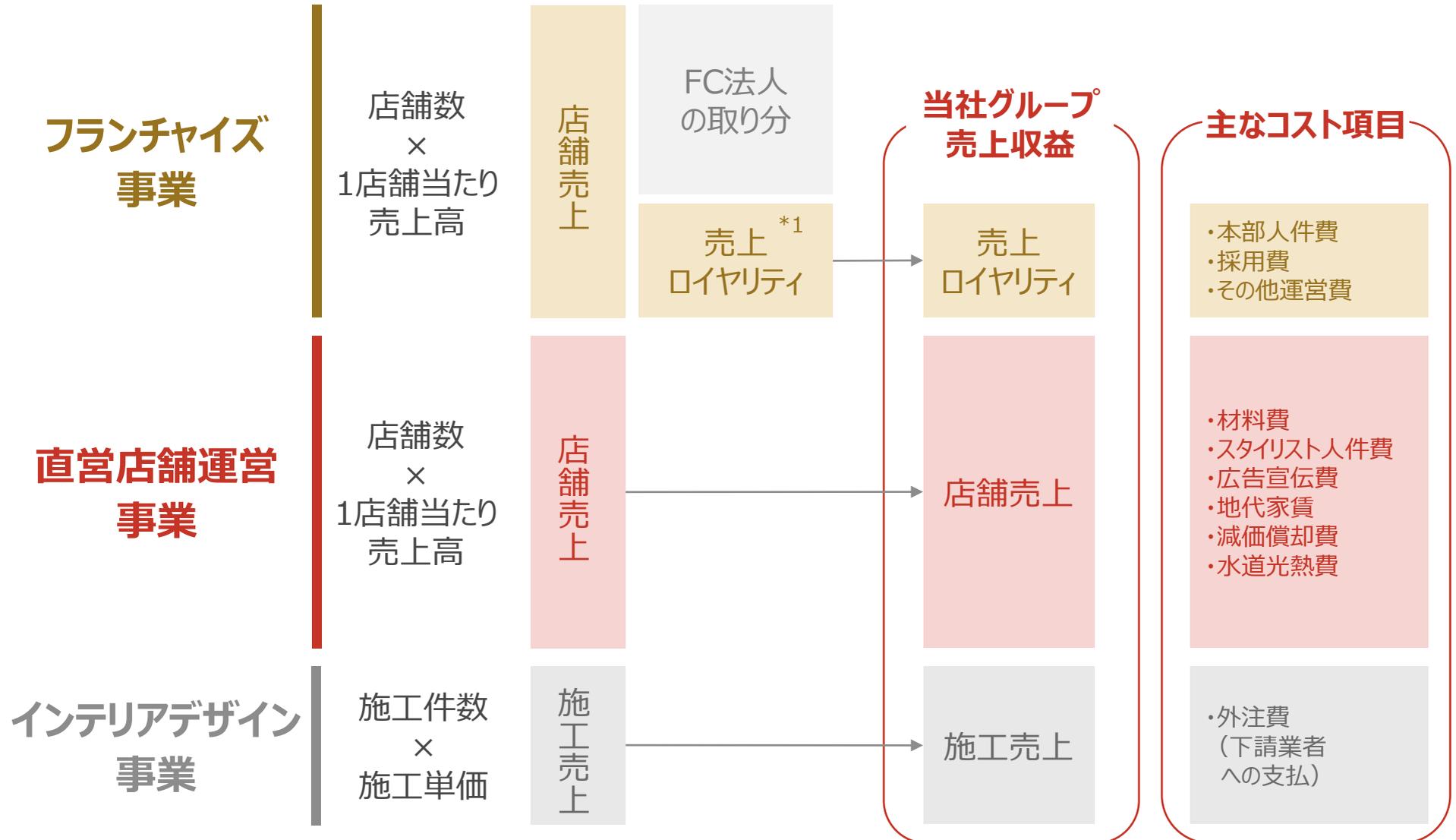
【参考】セグメント構造

- 直営美容室運営事業からフランチャイズ事業に売上ロイヤリティを、また、それらの2事業から「その他」セグメントに経営指導料を支払っている *1



*1 連結グループ内取引であるため、連結ベースでの財務数値には影響を与えない

セグメント毎の収益モデル



*1 フランチャイズ事業の売上収益は売上ロイヤリティに加え、「その他収入」（仕入代行・記帳代行・POSリース・スタイリスト採用代行等。概ね店舗数と連動）で構成される